

カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

観光客へPR 街路灯にペナント設置（4月22日）

地域貢献活動の一環として、本年も南富良野町建設業協会の9社（川村和法会長）の皆さんにより、町内の国道沿いの街路灯などに、一新された観光PR用のペナントが取り付けられました。例年春の観光シーズンを前に実施されており、建設業協会の協力により幾寅地区の国道38号線と道々沿いに、映画「鉄道員」の描かれたペナントと、「なんぷエゾカツカレー」と書かれたペナントが設置されました。また、24日には、金山地区と下金山地区の国道237号線沿いに、「237花人街道のロゴ」と「カヌーのイラスト」が描かれたペナントが設置され、それぞれ通過するドライバーなどに向けた観光PRの一翼を担っています。



下金山小学校にこいのぼり（4月23日）

下金山小学校（児童9人）の校庭に今年もこいのぼりが掲げられました。全校児童、教職員が力を合わせて各家庭から持ち込まれた43匹のこいのぼりをグラウンドを横切る形でロープに括り付けました。色とりどりのこいのぼりが青空に泳ぐ姿に児童達は歓声を上げていました。



放水や救助で火災に備え（4月25日）

南富良野支署と消防団第1分団（幾寅）の合同による模擬火災訓練が、からまつ園駐車場において行なわれました。20日から始まった春の火災予防運動に合わせて毎年行う訓練で、からまつ園から出火したとの想定で緊急出動と放水や救助訓練などが署員と団員計32名が参加して園内に取り残された利用者を救助し救急車で搬送していました。



わかさぎの卵放流（5月9日）

かなやま湖の冬の風物詩であるワカサギ釣りの資源確保を目的に、かなやま湖に流入する河川に約1千万粒のわかさぎの卵を放流しました。わかさぎは、約1ヶ月程度で孵化し、来年の冬には成魚となります。



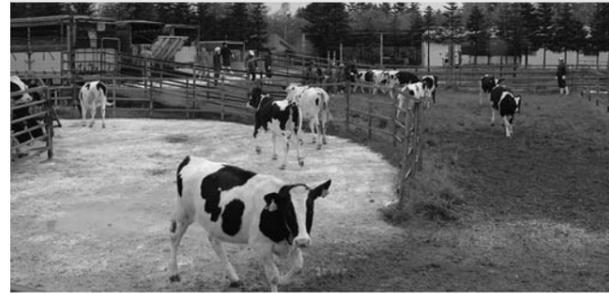
犬の登録と予防注射（5月20日・21日）

犬の登録と予防注射が5月20・21日の両日町内24か所で行われました。予防注射は万が一、人が噛まれた際に狂犬病予防のために注射をするもので、ペット人気で登録頭数は年々増えており本年度は町内で約100頭以上の犬が予防注射を受けていました。なお、予防注射を都合により行きそびれた方は動物病院等で必ず予防注射を受けましょう。



串内牧場で入牧始まる（5月27日）

富良野広域連合公共串内牧場で牛の入牧が5月26日から始まりました。今年も、900頭余の放牧が予定されており、慎重な作業の中、町内をはじめ富良野沿線市町村や北広島市、清水町、当別町などから乳牛や肉牛が次々とトラックで運び込まれ、10月末まで牧草を飲み過ごします。



緑化事業に役立てて（5月8日）

南富良野中学校（亀井雅秀校長）では、毎年生徒会（島影涼児童会会長）で緑の募金を全校生徒に呼びかけています。このほど、生徒会役員が池部町長を訪問し、募金を手渡されました。池部町長は皆さんの大切なお小遣いから集めていただき大切に使用して頂きますと感謝の言葉を述べていました。



南の国本部町からの贈り物（5月14日）

今年も南富良野町の児童・生徒に沖縄県本部町の初夏を味わってもらおうと、「アセローラの日」に合わせ、アセローラゼリーが町内各小・中学校に届けられ、給食に配膳されました。6年生は本部町訪問を楽しみに南の国に思いを馳せていました。本年度で24回目の児童派遣事業には町内6年生29名が6月30日から7月4日までの日程で本部町を訪問します。



町民カヌー教室&カヌーピクニック inかなやま湖 開催（5月24日）

町教育委員会・町スポーツ推進委員協議会と併せて富良野地区広域教育圏振興協議会主催による水上カヌーを通して近隣市町村住民との交流を図り、湖・森林等の大自然とふれあい情操を養うことを目的に富良野沿線から18名とスタッフ11名がカヌーでかなやま湖を探訪し、かなやま湖を堪能しました。

